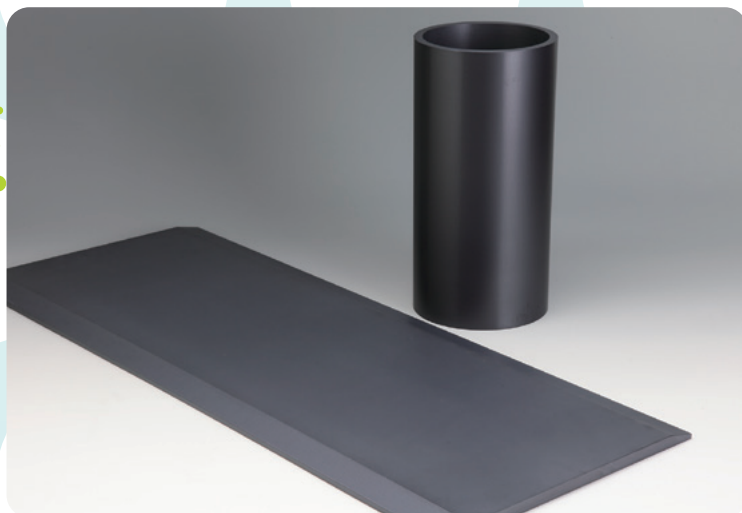


作業者の 健康のために

健康安全対策対応

ITOスパッタリング ターゲット

- 新金属協会会員は、製造作業者の健康障害防止に全力で取り組んでいます。
安心・安全なITOスパッタリングターゲットをお届けしております。
- インジウム化合物は、労働安全衛生法による表示対象物、
特定化学物質の管理第2類物質・特定管理物質です。
- 労働者の身体がインジウム化合物の粉じん等にはく露されるおそれのない作業は、
取り扱い作業に該当せず、対象になりません。





新金属協会加盟のターゲットメーカーは、
日本政府が制定する
インジウム化合物に関する
厳しい規制を遵守しています。

法規制の情報

1 日本政府は、2013年1月にインジウム化合物を世界に先行して法規制の対象に指定しました。【特定化学物質（労働安全衛生法）】

規制の項目：「容器・包装への表示（ラベル）」「文書（SDS）による通知」「健康診断」
「作業場に取り扱い上の注意事項の掲示」「作業記録の保存」「付着物の除去」「発生抑制措置」
「作業環境測定」「呼吸用保護具の着用」「作業床の清掃（1日に1回）」「作業主任者の選任」

健康障害の情報

2 法規制の対象に指定したのは、日本政府がITO、IGZO等の原料であるインジウム化合物の健康障害症例を確認したためです。

インジウム化合物による健康障害症例は、以下に公表されています。

2003 J Occup Health 2005 Eur Resp J 2006 日本呼吸器学会誌
2007 産業医学ジャーナル 2006 日本呼吸器学会 2010 NIOSH Indium workshop

健康障害予防の情報

3 これらに報告された健康障害を予防するには、労働者の作業環境管理および作業環境に応じたマスクの着用や健康診断等の管理が必要です。

作業環境測定結果	選定すべき呼吸用保護具（以下のものまたはこれらと同等以上の性能を有するもの）
300 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	・全面形プレッシャデマンド形空気呼吸器 ・全面形圧縮酸素形陽圧酸素呼吸器
30 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	・全面形電動ファン付き呼吸用保護具（粒子捕集効率：99.97%以上）（JIS規格による漏れ率がS級であって労働者ごとの防護係数が1,000以上であることが確認されているもの） ・全面形プレッシャデマンド形エアラインマスク
15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	・全面形電動ファン付き呼吸用保護具（粒子捕集効率：99.97%以上） ・半面形電動ファン付き呼吸用保護具（JIS規格による漏れ率がA級であって労働者ごとの防護係数が100以上であることが確認されているもの） ・全面形の一定流量形エアラインマスク
7.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	・半面形電動ファン付き呼吸用保護具（粒子捕集効率：99.97%以上） ・全面形取替え式防じんマスク（粒子捕集効率：99.9%以上）
3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	・フード形またはフェイスシールド形の電動ファン付き呼吸用保護具（粒子捕集効率99.97%以上）
0.3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	・半面形取替え式防じんマスク（粒子捕集効率：99.9%以上）
0.3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 未満	定めなし

新金属協会加盟企業の対策

4 新金属協会会員企業は上記の厳しい法規制に対応した作業環境管理、作業管理等を行っており、作業環境改善が進んでいます。対策の一例を示します。

①発散抑制措置	粉じん、ヒューム等に労働者がばく露することを防止するため、次の措置を講じています。 1. 屋内作業場での発散抑制措置。2. 局所排気装置及びプッシュプル型換気装置の性能要件、点検、届出等。3. 除じん装置の設置。
②作業環境測定	6月以内ごとに1回、定期に、作業環境測定士（国家資格）による作業環境測定を実施し、評価結果に応じて適切な改善を行っています。
③健康診断	製造・取扱業務に常時従事する労働者に対して、6か月以内毎に1回、規定の項目（血清インジウム量の測定、血清KL-6量の測定）について定期健康診断を実施しています。
④呼吸用保護具の着用	作業環境測定結果に応じて、厚生労働大臣の定める規格を満たす呼吸用保護具を使用しています。
⑤その他の措置	1. 作業場に諸注意事項の掲示、2. 作業記録の保存、3. 付着物の除去、4. 作業場の床等の水洗等による掃除（毎日）